学校だより
大いちょう No.7
令和５年　７月２０日発行
ひたちなか市立津田小学校
TEL　２７４－２０１０

楽しい夏休みを過ごしてください

明日から４２日間の夏休みになります。長期休業期間は、自然体験や自由研究、読書やスポーツなど、得意なことに打ち込んだり、新しいことに挑戦したりすることができる機会です。地域のお祭りも開催されるなど、活気ある夏休みがとても楽しみです。

夏休み前のオンライン集会では「目標をもって有意義な夏休みにすること」「約束や社会のルールを守って安全で健康に過ごすこと」を呼びかけました。様々な体験を通して、心豊かに、元気いっぱいな笑顔になる夏休みを過ごしてください。

保護者の皆様には、日々の健康管理や家庭学習の支援、登下校の見守りなどにご協力をいただきましてありがとうございました。９月からの学校生活が順調に滑り出せるように、夏休み期間中も規則正しい生活へのご支援をよろしくお願い致します。

～　保護者や地域の皆様のご支援　～

受け継がれる伝統文化

伝統文化クラブでは、磯節保存会の方から伝統芸能「三浜盆おどり」「三浜湊節」の踊りやお囃子を学んでいます。今年度は、１月開催予定「ひたちなか市子ども伝統文化フェスティバル」に参加することになりました。現在１９名の児童が月１回のクラブの時間に練習しています。伝統芸能の奥深い美しさや、地域に受け継がれている文化の大切さを感じている子ども達は、講師の先生の言葉や指先の動きまで逃さずに、真剣に練習に取り組んでいます。大舞台に立つ日が今から楽しみです。

～　唄とお囃子に心も躍ります　～

３年生　社会科見学「ひたちなか市内めぐり」(6/30)

社会科で市内をめぐりました。魚市場のにぎわい、お店や工場が立ち並ぶ様子や国道の交通量の多さに驚き、ひたちなか市が観光客や働く人が集まる場所であることに気づきました。近隣の東海テラパークを見学し、原子力発電の仕組みを学びました。見学して学んだことをまとめた学習カードには、初めて知ったことがたくさん書かれています。バスでめぐる社会科見学は、「見て、ふれて、感じた」充実感のある学習でした。

～　那珂湊漁港を見学　～

６年生　生活安全教室(7/12)でSNSの危険性を学びました

ひたちなか警察署生活安全課の警察官による生活安全教室が行われました。夏休み期間中に、児童生徒が犯罪に巻き込まれる事件が増え、その多くがSNSが原因であることから、安全な使い方について学びました。「会わない・のせない・送らない」の３つのキーワードが心に残りました。ご家庭でもお声かけをお願い致します。

◎　会わない（SNSで知り合った人からの「会おう」という優しい言葉のうらには悪い考えがある）
◎　のせない（名前・住所・電話番号などの個人情報や住所が特定されてしまう写真を載せない）
◎　送らない（人に見られたくない映像・自分だったら嫌だなと思う映像や言葉・人を傷つける言葉を送らない）
※　もしも、一つでもやってしまったら、親や祖父母、先生などの大人に相談すること

子ども達の気づきから行動へ

飲みかけのペットボトルや菓子袋が、近所の公園や校庭に落ちていたことをきっかけに、「自分達が暮らす地域や学校をきれいにしたい」と思い、学級で話し合ったり、ポスターを作ったりしました。また、縦割り班活動が始まって、上級生は下級生にどのように接したらよいか考えたりお手本を見せたりする機会が増え、相手の気持ちを考えて行動しようとする姿が見られます。先日は、６年生が１年生の教室を訪ね「廊下の安全な歩き方」を呼びかけました。子ども達の気づきから広がる活動が、学校生活や地域社会を考えるきっかけになっています。

～「ポイ捨てやめて」ポスター　～

移動博物館がやってくる
8/24～8/29　最終日は午前中のみ

ミュージアムパーク茨城県自然博物館が開催する移動博物館が、津田コミュニティセンターで開催されることから、恐竜や自然を表現した掲示物を学級毎に作りました。子ども達の想像した個性あふれる恐竜も会場に展示されます。

学校公開日変更のお知らせ

変更前　１１月１１日（土）
↓
変更後　１１月　８日（水）
※　午後を予定しています。
詳細は後日お知らせします。